

PROJECT

16

# RPG（ロールプレイングゲーム）を作ろう！



01

変数「こうげき」「まもり」（スタート時はそれぞれ1に設定）を追加しよう  
バトルモードでは、「こうげき」の値を変数「こうげき値」に追加、攻撃を受けるときは「まもり」の数を引いた「こうげき値」をHPから引くようにしよう



スプライト1のプログラム

変数を作り、旗マークがクリックされたときに1になります。  
(必ずしもスプライト1に追加しなくてもかまいません)



スプライト2のプログラム

こうげき値を決めるところのブロックで、演算ブロックを使って今までの乱数ブロックに変数「こうげき」の数字を足します。



のプログラム

こうげき値を決めるところのブロックで、演算ブロックを使って、今までの乱数ブロックから変数「まもり」の数字を引きます。

02

変数「EXP」（けいけんち、スタート時は0に設定）を追加して、敵をたおすとEXPが5ずつ増えるようにしよう



### スプライト1のプログラム

変数を作って、旗マークがクリックされたときに0になるようにします。

```
当该绿旗被点击时
  背景切换为“背景1”
  设置 [GOLD v] 为 100
  设置 [HP v] 为 50
  设置 [こうげき v] 为 1
  设置 [まもり v] 为 1
  设置 [EXP v] 为 0
```



### スプライト2のプログラム

EXPが増えるのはネコが勝ったときなので、「ネコがかち」メッセージを受け取ったときに増やすようにします。

```
当该消息接收到“ネコがかち”
  增加 [GOLD v] 10
  增加 [EXP v] 5
  说“胜った！10GOLDゲット”两秒
```

03

変数「レベル」（スタート時は1に設定）を追加して、EXPが20以上になったらレベルを2になるようにして、敵をたおしたあとに「レベル2になった！」と言うようにしよう



### スプライト1のプログラム

変数を作って、スタート時は1にします。

```
当该绿旗被点击时
  背景切换为“背景1”
  设置 [GOLD v] 为 100
  设置 [HP v] 为 50
  设置 [こうげき v] 为 1
  设置 [まもり v] 为 1
  设置 [EXP v] 为 0
  设置 [level v] 为 1
```



### スプライト2のプログラム

レベルアップするのはネコが勝ったときなので、「ネコがかち」メッセージを受け取ったときにレベルが上がるようになります。

```
当该消息接收到“ネコがかち”
  增加 [GOLD v] 10
  增加 [EXP v] 5
  如果 [EXP] > [19] 那么
    增加 [level v] 1
    说“レベル2になった！”两秒
  说“胜った！10GOLDゲット”两秒
  送“バトルおわり”
```

04

レベルが上がったら、「こうげき」「まもり」「最大 HP」（体力の最大値）が 2 ずつ上がるようにしてしまう（ゲームスタート時の最大 HP の値は 50 に）



### スプライト 1 のプログラム

HP とは別に、変数「最大 HP」が必要になります。ゲームスタート時には 50 に設定しましょう。



### スプライト 2 のプログラム

レベルアップしたときに、それぞれ変数の値を 2 ずつ変えます。



05

EXP が 30、40、50 と、次のレベルになるための EXP が自動的に 10 ずつ増えるにしよう

レベルアップする次の EXP の数字が変わるので、変数を使いましょう。

変数「次の EXP」を作って、レベルが上がるたびに、10 増やしていきます。

最初の値は 19 にしておきます。ネコが言うセリフも毎回変わるので文字をくっつけるブロックを使って今のレベルを言うようにします。



スプライト1のプログラム

```

当り
  回転方法を 左右のみ にする
  背景を 背景1 にする
  表示する
    GOLD を 100 にする
    HP を 50 にする
    こうげき を 1 にする
    まもり を 1 にする
    EXP を 0 にする
    レベル を 1 にする
    最大HP を 50 にする
    次のEXP を 19 にする

```



スプライト2のプログラム

```

ねこがかちを受け取ったとき
  GOLD を 10 ずつ変える
  EXP を 5 ずつ変える
 もし EXP > 次のEXP なら
    レベル を 1 ずつ変える
    レベルとレベルとになった!と 2 秒言う
    こうげき を 2 ずつ変える
    まもり を 2 ずつ変える
    最大HP を 2 ずつ変える
    次のEXP を 次のEXP + 10 にする

```

(次の EXP が 40,60,80 と倍になる方法も考えてやってみよう)

06

レベルが2になったとき回復魔法が使えるようにしよう

(変数「MP」&lt;魔法が使えるポイント&gt;を作り、ゲームスタート時は0になるようにしておく)

```

当り
  回転方法を 左右のみ にする
  背景を 背景1 にする
  表示する
    GOLD を 100 にする
    ~ 省略 ~
    次のEXP を 19 にする
    MP を 0 にする

```



スプライト1のプログラム

変数「MP」を作って、旗マークをクリックしたあと実行するプログラムに追加します。

07

レベルアップしたら MP を 10 にして、いつでも「h」キーを押すと体力が 20 回復し、MP が 5 ずつ引かれるようにしよう



A cartoon illustration of a fox wearing a small crown and holding a sword.

## スプライト2のプログラム

レベルアップしたときに変数「MP」の値を変えます。

レベルアップするごとに MP の数字を変えるのであれば「ずつ変える」ブロックにしましょう。



## スプライト2のプログラム

まず MP が 5 よりも大きいかどうかを条件わけします。もし MP があるのであれば HP を 20 足して MP を 5 減らします。

回復魔法を使ったとき、最大 HP を超えて HP が増えるのはおかしいので、もし HP に 20 を足したあと、最大 HP よりも大きかったら、HP を最大 HP の値にするようにしておきます。

08

武器屋のスプライトを1つ追加してそのスプライトに触れたらお店に入るようにしよう  
(背景と店の主人スプライトを1つ追加する)



「背景」 Room1

メッセージ「武器屋に入る」「武器屋を出る」が必要になるので作っておきましょう。

この解説では、背景、スプライトは以下を追加しています。

「スプライト」



Frank



Buildings3

### 武器屋のスプライトのプログラム

武器屋に入ったとき、武器屋を出た時の表示、非表示を切り替えるようにしましょう。



### 武器屋主人のスプライトのプログラム

武器屋に入ったとき、武器屋を出たときの表示、非表示を切りかえるようにしましょう。  
ゲームスタート時はかくしておくようにします。



### 宿屋のスプライトのプログラム

宿屋のスプライトも同様に表示、非表示、切りかえプログラムを追加しておきましょう。





## スプライト1のプログラム

```
when green flag clicked
  [if then else v1]
    [if then else v2]
      [if then else v3]
        [when green flag clicked v1]
        [when green flag clicked v2]
        [when green flag clicked v3]
```

もし Buildings に触れたなら  
背景を Room 2 にする  
店に入る を送る  
隠す

でなければ

もし Buildings3 に触れたなら  
背景を Room 1 にする  
武器屋に入る を送る  
隠す

でなければ

もし 1 から 5 までの乱数 = 1 なら  
背景を Forest にする  
てきにあう を送る  
隠す

武器屋のスプライトに触れたときに武器屋の画面に切りかわるプログラムを追加します。

まず、「武器屋に入る」メッセージを送ってスプライト1をかくしておきます。

武器屋に触れるタイミングと敵に会うタイミングがいっしょになるとおかしなことになってしまふので、「もし<>ならでなければ」の条件わけブロックを使います。

宿屋スプライトにも武器屋スプライトにも触れていない場合、敵に会うようにします。

```
when green flag clicked
  [when green flag clicked v1]
  [when green flag clicked v2]
```

武器屋を出る を受け取ったとき  
表示する

武器屋から出たときにはスプライト1をふたたび表示するようにするので、「武器屋を出る」メッセージを受け取ったときに表示させます。

09

武器屋では入力欄に、「a」キーを入力したら「銅のつるぎ」、「b」キーを入力したら「革のたて」が買えるようにし、それぞれ買ったら100GOLD引かれ、「銅のつるぎ」を買うと「こうげき」が5増え、「革のたて」なら「まもり」が5増えるようにしよう



### 武器屋主人のスプライトのプログラム

武器屋に入ったとき、武器屋の主人が何を買うか聞いて待ちます。

入力したキーによって何を買ったかわかるようにセリフを言うようにしています。

アイテムを買ったら「こうげき」「まもり」の値が変わるようにしています。



```

武器屋に入る ▾ を受け取ったとき
表示する
何を買いますか？a:銅のつるぎ100GOLD b:革のたて 100GOLD と聞いて待つ

もし 答え = a なら
    はい、銅のつるぎだよ と 2 秒言う
    GOLD ▾ を -100 ずつ変える
    こうげき ▾ を 5 ずつ変える

もし 答え = b なら
    はい、革のたてだよ と 2 秒言う
    GOLD ▾ を -100 ずつ変える
    まもり ▾ を 5 ずつ変える

```

10

入力欄とは関係なく、「スペース」キーを押したら武器屋から出るようにしよう



いきなり画面が変わると味気ないので、主人にセリフを言わせてからモードを切りかえるようにしましょう。

RPG プロジェクトは、チャレンジできることたくさんあります！

今回のチャレンジ問題にはありませんが、お金が足りないときにアイテムを買えないようにしたり、泊まれないようにしたり、もっと買える武器を増やしてみるのもいいでしょう。

お城に行くと、ダンジョンが表示されて、最後はボスキャラをたおすとか、街を表示させていろいろな店を作るとか……いろいろなことがこのプロジェクトでできますね。プログラミングスキルも上がるるので、チャレンジしてみてください！